



Tanabe East Rotary Club in 2015-16

2015-16年度RI会長: K.R. ラビンドラン
第2640地区ガバナー: 辻 秀和
創立: 昭和49年5月15日
会長: 坂本 正人
幹事: 畔田 実
会報: 本田 耕二 委員長

例会場/事務所: 田辺市下屋敷町81-10
きのくに信用金庫田辺支店3F
Tel 0739-24-6427 Fax 0739-34-5008
http://tanabe-east-rc.com/
E-mail t-eastro@mb.aikis.or.jp
例会: 毎週水曜日 12:30~
ビジターフィー ¥2,000



○本日の唱歌

「スキー」

唱歌委員 早稲田清司君
作詞: 時雨 音羽
作曲: 平井 康三郎



○ゲスト

◇RI第3ゾーンRRFC
(ロータリー財団地域コーディネーター)
(田辺RC) 村上 有司 様



○ビジター

田辺RC
榎本 長治 様



○出席報告

会員数 48名 義務免除 6名 本日の欠席者 8名
出席率 80.95% 12月16日の修正出席率 100%
12月の平均修正出席率 90.04%

○にこにこ報告

(敬称略)

◇お世話になります。 田辺RC 榎本長治 様

◇村上有司様をお迎えして

愛須勝章、後藤信博、本田耕二、北村圭司
小山 實、畔田 実、丸山博之、中川文恵
那須壽子、岡本 博、沖 史郎、大久保勝也
坂本正人、竹村英一、谷本 司、上原俊宏
浦地 章、早稲田清司、山本 亘、吉本正美

◇村上様の卓話謝礼をニコニコに頂きました。

◇新年会のイリュージョン

楽しかったです。
木村壽一



◇寒いですから、
身体に気をつけてください。

橋本 隆



◇二度読んでくださいね。

憂きことも 去(こそ)年になり行く
なつかしや 70才前の思い

沖 史郎



◇記念日を重ねることに感謝する
今さらなれど 妻がいてこそ
小山 實



◇新年家族会ありがとうございました。

杉若雅宣



◇12月16日修正出席率100%を記念して
ニコニコします 岩崎泰人



◇新年家族会、皆さんご苦労様でした。

玉置和男



◇結婚記念日 稗田智則・佐田一三

◇本人誕生日 稗田智則



〇にこにこ報告

(敬称略)

◇早いもので結婚して10年になります。この節目の年3月に第三子が誕生する予定です。今度は、待望の男の子です。賑やかな1年になりそうです。妻からは、記念日なんだからとスイートテンダイヤモンドをおねだりされています。皆さんは買いましたか。買わないと一生言



われそうなので、買いに行ってきます。 前田吉彦



◇奥様誕生日

森本修至



〇会長報告

坂本 正人



奉仕委員長会議が開催されます。社会奉仕委員長の片井貢君に出席していただきます。ご苦労様ですが宜しくお願いします。

■本日のお客様は、R I 第3ゾーンR R F C (ロータリー財団地域コーディネーター) 村上有司様 (田辺R C 所属) をお迎えしています。後ほど宜しくお願い致します。

■1月24日(日) 青少年交換 長期受入学生 広島研修 が開催されます。地区委員の武田会員が同行する予定でしたが、体調不良のため、地区幹事の米澤美保様のお世話になることになりましたことを御報告いたします。

■1月23日(土) ルミエール華月殿に於いてクラブ社会

■本日、例会終了後に定例理事会を開催致します。理事・役員の方はお残り下さい。

〇幹事報告

畔田 実



- ◎「英語版ロータリアン1月号」
- ◎「ハイライトよねやま190号」
- ◎「R I 日本事務局 財団室NEWS 12月号」
- ◎青少年交換受入学生 ユルナさんの報告書「4ヶ月」
- ◎2015-2016年度 辻ガバナー事務所より「ガバナー月信1月号」「R I 第2640地区2015~2016年度地区大会関係書類送付のご案内」
- ◎公益財団法人 白浜・田辺青年会議所様、他より年賀状が届いています。

■例会日時変更

◎串本R C

2月 2日(火)→ 1月28日(木) 12:30~
場所: 紀伊田辺シティプラザホテル
<7クラブ合同ガバナー公式訪問>

◎和歌山東R C

2月 4日(木)→ 2月11日(祝・木) 15:00~17:00
場所: ダイワロイネットホテル和歌山4F
<IM3組>

2月18日(木)→ 2月18日(木) 18:30~

場所: ダイワロイネットホテル和歌山4F
<創立57周年記念例会>

■回覧

◎週報「田辺R C」

◎公益財団法人 天神崎の自然を大切にする会
「会費・賛助金及び寄附金のお礼」
「会員に関する規程」「40年のあゆみ」
「天神崎だより」「天神崎通信第27号」

◎「シーカ129号」「やおきジャーナル70号」

◎「J C ニュース12月号」

■連絡

◎2015-2016年度 地区大会事務所より地区大会のパンフレットが届いています。各自トレーに入れてあります。

◎次回の例会は1月27日(水)→28日(木) 12:30~ に変更です。IM 1組7クラブ合同ガバナー公式訪問です。会場: 紀伊田辺シティプラザ
ホストクラブ: 田辺R Cです。
お間違えの無いよう宜しくお願い致します。

◎R I 2640地区2015-2016年度 地区大会が2月28日(日) 和歌山県民文化会館に於いて開催されます。昨年度から全員登録制ではなく、参加登録制となっております。大会登録料は1人: 8,000円です。(クラブから支出いたします。) 当日参加される人数分の登録料の送金締切は1月25日(月)となっております。多数の会員さんのご参加宜しくお願い致します。

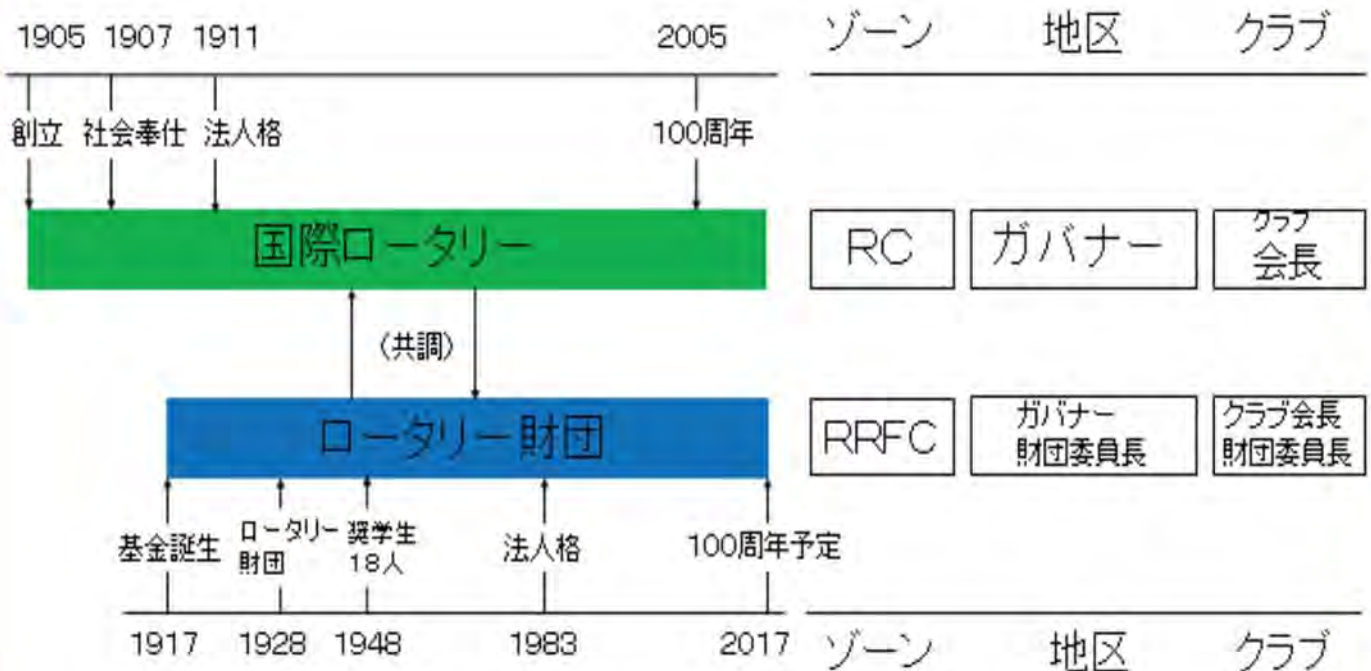
四つのテスト: 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

ロータリー財団の歴史と現状

第3ゾーンRRFC 村上有司 様

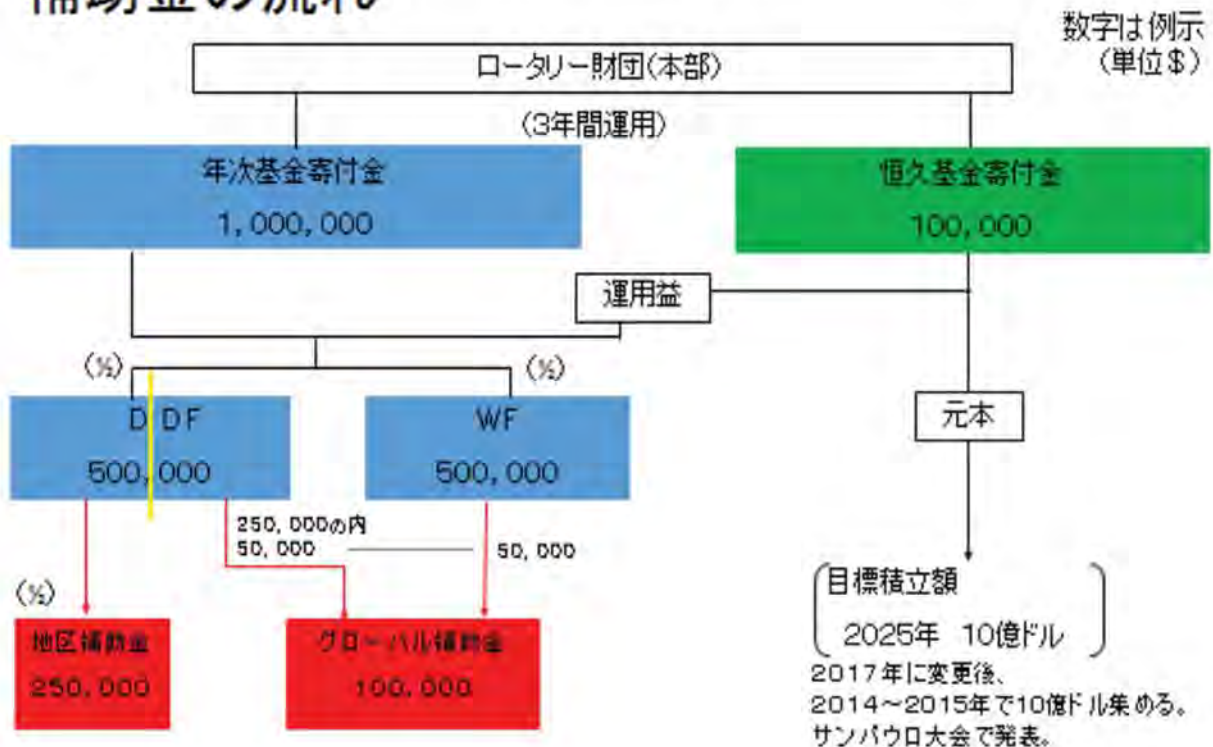


国際ロータリーとロータリー財団



- 1、ロータリークラブは、1905年2月23日の夜、米国・シカゴで弁護士ポール・ハリスら4人の青年が話し合い「胸襟を開いて語り合える友人をつくりたい」との一念でスタートしましたが、その2年後の1907年には“社会奉仕”も綱領に加えられました。爾来110年余を経過し、今では200を超える国又は地域に、35000余のクラブが誕生し、ロータリアンの数は120万人を越えています。
- 2、ロータリークラブは、財団に支えられ牽引されて発展してきました。ロータリー財団の提唱者は、1916～17年度RI会長に就任したアーチ・クランプですが、自ら主宰したアトランタ国際大会で、“ロータリー寄付”の必要性を強調しました。しかし、賛同者はけっして多くなく、彼の考えが少しでも形になったのは、RI会長退任後、友人らが開いた慰労金の残余金26.5\$をロータリーに寄付した時でした。
- 3、現在財団への寄付は、“年次基金寄付”・“恒久基金寄付”・“使途指定寄付”の三種類があります。
 “年次基金寄付金”は、3年後に全てがロータリー活動資金に使用されるものです。元々寄付金はこれだけでしたが、1994年に“恒久基金寄付”が出来たため、区別するためにこの名前がつけました。
 “恒久基金寄付”は、当面ロータリー活動には使用されません。ロータリーに危急事態が起った時のために備え積み立てられるものです。2025年迄に10億\$を集める予定でしたが、2015年度中に目標が達成されました。“使途指定寄付”は、寄付者が使途を定めることが出来るものです。代表はポリオ・プラスへの寄付です。

補助金の流れ



4、ロータリー財団は、多くの人々からの浄財寄付を受け、これを“補助金”と言う形でロータリー活動に使用される制度です。長い歴史の中で幾つかの変遷がありましたが、最近“未来の夢計画 (Future Vision Plan)” の名の下に大改革が行われました。その中心は、①地区補助金と②グローバル補助金の二本立に整理されたことです。新制度は2010年から100のテスト地区で実施された後、2013年から全地区・クラブで適用され活性化がはかられています。以下、新制度について概説します。

- ① “地区補助金” は、比較的小さな奉仕活動のための資金ですが、DDFの半分が最高限度です。地区では、毎年5月頃迄に、翌年度に行う予定の活動計画をつくり財団本部に一括申請し、財団本部の承認を受けます。本部は、新年度早々に、承認した地区補助金を一括地区に送り、管理・出金を地区にまかせます。
- ② “グローバル補助金” は、DDFの残り半分とWFからの資金を利用します (DDFに代えて、現金を使うこともあります。) グローバル補助金は、1奉仕活動に3万~20万\$の範囲内に収めなければなりません。この補助金は、二つの国のロータリークラブが、互いにパートナーとなって行う国際的な大きな活動にしか使えません。又ロータリーが別に決めている“6つの重点項目”のどれかと関連する必要がある等少々複雑で、2~3年間の事前準備を必要としますが、実践すれば大きな成果があり満足感を得ることが出来ると思います。

5、私の役職である“RRFC”は、“Regional Rotary Foundation Coordinators”の頭文字を取った略語で、“地域ロータリー財団コーディネーター”と訳されます。財団管理委員長が、直接任命することになっています。

ロータリーは、最小・最終単位の“クラブ”が集まって、“地区”が出来ます。更に、10~12“地区”が集まって“ゾーン”を形成します。“ゾーン”は世界で34ありますが、日本はその内3ゾーンをもちています。私は、第3ゾーンすなわち近畿・中国・四国・九州の11地区を管理するコーディネーターです。RRFCの仕事は、財団本部と地区との意思疎通をはかることですが、活動の鈍い地区 (ガバナー) があれば、直接指導することもあります。